

地域限定の情報紙

白石東地区限定の情報紙「白石東まちづくり通信」を平成17年8月より発行しています。

本紙は、白石東地区まちづくり協議会が編集局になって地区内を取材し、年2回発行する予定です。みなさんも身近な話題をどしどしお寄せ下さい。スタッフが取材に参ります！



ご挨拶

白石東地区まちづくり協議会
会長 板垣俊夫

地域の皆さまにおかれましては、日頃よりまちづくりの一端を担っていただきますことに改めてお礼申し上げます。

白石東地区まちづくり協議会の情報紙「白石東まちづくり通信」を平成17年8月より発行しており、現在本紙を数えて第49回となりました。

白石東地区まちづくり協議会は、12の単位町内会・自治会、小学校、中学校及びPTA並びに社会福祉協議会、青少年育成委員会、民生委員・児童委員協議会等40団体で構成しており、共に連携を深め、地域住民の福祉向上に取り組む中、犯罪のない街として安心して安全に明るく住みよい地域社会を築くことを目標としています。

そのためには、地域のコミュニティの情報のツールとして本紙を発行していくことが肝要かと慮っております。

この情報紙が皆さまの生活における心の糧の潤いの一助ともなれば幸甚でございます。

今後とも、当まちづくり協議会の発展のために、皆さまお一人お一人の更なるお力添えをお願い申し上げますご挨拶とさせていただきます。



こどもボウリング大会

白石東地区青少年育成委員会の主催した『こどもボウリング大会』が、8月17日(日)に行われました。

夏休みの思い出の一つになればと企画し、育成委員も含めた総勢23名が参加、子どもたちと育成との混合チームでレーンに入り、2ゲームを楽しみました。レーンはガターが出ない様にバンパーを設置、初めてボウリングを行う子どもたちも、一生懸命さまざまなスタイルでボールをころがしてピンをたおしていました。育成委員もこのレーンのおかげで助けられていました(笑)。

ゲーム終了後、個人賞やスペア賞などの表彰を行い、また参加賞としてお菓子が配られました。初めは不安気味にボウリングを行っていた子どもたちは「またやりたーい!」と楽しそうに話していました。

育成委員にとっては、5年振りの白石東地区外での活動となり、引率等の不安もありましたが貴重な経験となりました。

なお、子どもの参加に際しましては、各町内会・自治会からご支援をいただきましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

(阿部)



みんなであそぼう！ at 白石南公園

昨年、コロナ禍で中止となっていた「みんなであそぼう！ at 白石南公園」が、4年ぶりに再開されましたが、あいにくの雨で大谷地小学校の体育館をお借りして実施しました。

今年は天候に恵まれ、実に5年振りに外で開催できました。しかし、中止となっていた5年の間に熱中症が心配されるほど気候の変化が顕在化してきましたので、テントを増やしたり瞬間冷却パックやスプレーも用意したりするなど、暑熱対策をするなかでの実施となりました。

10時の開会に合わせ大勢の子どもや親子、そして保育園の子どもたちが集まってくれました。子どもたちは、さっそく夏らしい水遊びの各コーナー(お水ちょろちょろや洗濯ごっこなど)、ゲーム感覚で遊べるニュースポーツの各コーナー(ストラックアウトや玉入れなど)、そして昔ながらの伝承あそびの各コーナー(お手玉やけん玉など)など、約20のコーナーでそれぞれ楽しく遊びました。また、同時並行で、ステージ発表が行われました。発表してくださったのは「白石うさこ保育園」の園児15名による太鼓の演奏、「大谷地たかだ保育園」の園児24名による歌の演奏、そして今回初登場の「平和通剣道会」の指導者と小学生3名による剣道の基本技の演技が発表されました。どこも練習してきた成果が現れた素晴らしい発表で、大きな拍手を受けていました。

当日は、一般参加者、役員、スタッフ、ボランティアを含め約360名の参加者で賑わいましたが、この事業は、地区内の全住民団体(町内会・自治会等)をはじめ、各種団体の皆様、更に東白石中学校・柏丘中学校の中学生ボランティア70数名の協力を得て開催できたものでございます。

また、ポスターの制作は札幌商工会議所付属専門学校の学生によるもので、白石東地区の多くの方々がこの事業に携わってくださいました。誠にありがとうございました。

(鈴木)





令和6年度白石東地区スポーツ大会

白石東地区では、地域の皆様の健康維持、青少年の健全育成を目指す取り組みの一環として、例年スポーツ大会を積極的に開催しております。

このうち、今回は「第33回白石東地区少年野球大会」「第46回白石東地区春季グランドゴルフを楽しむ会」「第47回白石東地区秋季グランドゴルフを楽しむ会」「第33回白石東地区マラソン大会」について紹介します。

第33回白石東地区少年野球大会

8月10日(土)に白石東公園において地域で活動している3チームによるリーグ戦で開催されました。

試合開始に向け、ホームランゾーンのネット張りやテント設置など各チームの監督やコーチ、保護者の皆様のご協力により素晴らしい会場が出来ました。

午前8時30分より開会式、終了後に第一試合を開始しました。

熱中症対策として、選手・審判も水分補給をしながら試合を行いました。

優勝は大谷地第一町内会チーム、準優勝が白樺自治会チーム、第3位が栄通17丁目町内会チームでした。

大差での試合や同点で促進ルールにもつれ込む熱戦あり、ホームランあり、随所にファインプレーがあり楽しいひと時でした。

表彰式では、団体賞、個人賞では最優秀選手賞、優秀選手賞、敢闘賞、努力賞、最後に優勝へと導いた監督に対し監督賞が贈られました。

個人賞ではピカッと光るプレーが見られた選手、日頃から努力した選手にもトロフィが贈呈されました。

閉会式では、秋季新人戦大会を10月13日に開催する旨を説明し、活躍を期待し終了しました。

大会を通し早朝より会場設営、選手紹介等の運営などにご協力いただきお礼申し上げます。



第46回白石東地区春季グランドゴルフを楽しむ会

8月6日(火)夏空のもと、白石南公園で3町内会6チーム18名の参加で開催されました。

大会当日は、各町内会での行事等と重なってしまい参加者は少なかったものの楽しめたようです。

熱中症対策のため水分補給するよう声かけしながら、2ラウンド16ホールで実施し、参加者は80歳代の方が12名を数えておりました。

男性の部の優勝は、参加者最高齢の89歳の方で、年齢を感じさせないプレーを繰り出していました。





女子の部の1位から3位の方は皆さん80歳代の方で、2位と3位のスコアが同点だったため、年齢により順位を決定いたしました。

公園内にはベンチ、遊具等もあり、障害物を含めたコースで、ホールインワン報告もあり、和気あいあいとプレーを楽しみ、大いに交流を深められたようでした。

閉会式には白石東地区センターの事業として白石東・東白石両町内会連合会共催のグランドゴルフを楽しむ会や秋季白石東地区グランドゴルフを

楽しむ会の開催を案内し終了しました。

第47回白石東地区秋季グランドゴルフを楽しむ会

白石南公園で9月15日(日)に、前日の降雨で芝生部分が濡れていたため、砂地のための2コースで実施しました。

3町内会から5チーム19名が途中霧雨の中、元気よく最後までプレーしました。

参加者最高齢の86歳の男性で、難しいコースを攻略し、ホールインワンを5回も記録して、男性の部の優勝となりました。

女子の部は春季同様、1位から3位の方は皆さん80歳代の方で、2位と3位のスコアが同点だったため、年齢により順位を決定いたしました。

「今回初めて参加し楽しかった」「次回も参加したい」との声があがっており、地域全体での交流の輪が広がっていると実感しました。今後も楽しみながらの健康づくりを進めてまいりたいと思います。

第33回白石東地区マラソン大会



9月8日(日)に大谷地冒険公園を発着とした白石東地区マラソン大会が晴天のもと開催されました。

6町内会より小学生男女から一般男女合わせて33名の選手が出場し、健脚を競いました。

小学生男子の部では、少年野球のチームに所属する子どもたちが練習の一環として参加され、大きな声援を受けていました。

小学生男子で一番最後になった選手が途中から泣き出し、成年男子の方に励まされながらゴールし、応援に

来た保護者や役員から「よく頑張った」と拍手を受けたほほえましいエピソードもありました。

大会運営は各町内会長をはじめ、スポーツ推進委員、体育スポーツ振興会役員、青少年育成委員会役員の皆さま、参加選手の保護者の皆さん、白石東地区交通安全実践会等の協力のもと実施されました。

会場として「白石ころーど」を使用することから、自転車の方やランニングの方、ウォーキングをしている方などが利用しており、選手と接触しないよう安全確保のため、走路員の協力をお願いしました。

競技中に「邪魔だ、何やっている」等々の心無い言葉を浴びせられつつも「マラソン大会なのでご協力をお願いします」「安全走行にご協力願います」と走路員が毅然と答える姿も見られました。

閉会式はクラス別の入賞記念品や参加賞を授与し、9月29日に開催される白石区民こころーどマラソン大会の案内をして終了しました。

(長井)

クリーンアップ大作戦

この取り組みは、札幌商工会議所付属専門学校が地域貢献活動の一環として、白石東地区まちづくり協議会と共同で白石東地区の環境美化を目的に毎年春に実施していました。

今年は5年ぶりに、引率教員を含む同校の学生が全員参加し、参加した町内会は「東白石町内会」「白樺町内会」「大谷地第一町内会」「大谷地第二町内会」の役員を含め総勢150名を超える人数で実施しました。

6月20日(木)午後1時30分に、各町内会区の所定の場所に参加者が集まり、会長挨拶、注意事項を確認した後、町内会役員の案内の下、清掃活動を実施する公園等に移動しました。学生さんたちは道中にあったゴミを拾いながら移動し、清掃活動は1時間程度で終了しました。

参加した学生さんたちは、拾い集めたタバコの吸い殻や弁当の殻、ペットボトルなどゴミの種類や数の多さに驚き「清掃活動も大切だが、ポイ捨てしないマナーが重要だ」と認識していました。

学生のみなさん、参加いただきどうもありがとうございました。

また、清掃活動にご協力いただきました町内会と学校関係者の皆さまにも心よりお礼申し上げます。

(福田)



月寒川河川清掃 「身近な川をきれいに」

7月6日(土)に昨年に引き続き月寒川の河川清掃を実施しました。

今回39回目となるこの河川清掃は、月寒川を挟んだ私ども白石東地区町内会連合会と東白石地区町内会連合会、白石区災害防止協力会、白石区緑友会など総勢155名が白石区土木センターに集合しました。

板垣白石東地区町内会連合会会長と秋山白石区土木部長の挨拶ののち、予め割り当てられた場所に町内会等の団体が移動し、ゴミ拾いを開始しました。

この清掃活動も数年前までは、草を刈る人と草を集めて道路まで搬出する人、ゴミを拾う人がそれぞれ分かれて同時に作業を行っていた大変な時期がありましたが、最近ではゴミ拾いのみとなり、大変時間短縮になったと思います。

この日は天候にも恵まれ、月寒川の河川敷地は思いのほかきれいな状態でしたが、草むらの中や人目のつかない場所などのゴミを拾い、9時からの作業開始後およそ1時間程度で終わることができました。

回収したゴミの量としては、不法投棄された自転車1台、テレビ2台のほか、40ℓゴミ袋で約25袋にもなりました。

清掃を終えた後は、白石区災害防止協力会が提供してくださった飲み物をいただき、皆さま無事に帰宅しました。

河川清掃に参加してくださった皆さま、そして白石区災害防止協力会と白石区緑友会の皆さま大変ありがとうございました。

(中島)



月寒川にぎわい川まつり

7月27日(土)午前10時より、白石東地区連合町内会並びに東白石地区連合町内会及び白石区ふるさと会等の諸関係団体のご協力により、前年と同様に「月寒川にぎわい川まつり」を開催することができました。

開会式の後、子どもたちは早々に川に入り、カヌー、トミヨすくい、魚釣り、ストーンペインティング等各コーナーに向かいそれぞれの川体験を楽しんでいました。この日は、天気が温暖で気温が上昇するなか、元気に遊ぶ姿は喜ばしい限りでした。当日は事故もなく迷子なく無事に閉会を迎えることができました。最終的に658名の参加者となりました。

これもひとえに半年前から下準備に携わっていただき、また、後片付けにも運営にもご協力くださいました役員の方々、区役所職員等各種団体のお力添えにより成し遂げられたものと感謝を申し述べさせていただきます。

(板垣)



おしゃべりサロン「ロミ」の活動について

下白石東町内会が設立したのは昭和50年(1975年)であり、来年令和7年(2025年)満50年になろうとしています。

比較的規模の小さい当町内会でも、人口減少・少子高齢の進行に伴い、活動内容のマンネリ化や役員の負担増等の課題があります。

また、住環境や生活スタイルの変化によって町内会活動における会員との接触機会が少なくなったり会員の高齢化の拍車により住民ニーズが把握しにくいこと等から、今後、会員の方が町内会活動に参加して下さる方策は無いかな？町内会の存続は如何に？と思い悩んでいる今日この頃であります。

当会設立以降「集会施設」が無いまま、今日に至っており、地域の皆さまが等しく集まって諸活動の場が出来ることを願ってまいりました。

そのような中、本年2月上旬に当町内会地域担当の民生委員児童委員をされている木幡さんからサロン開設のお話があり、当会を運営・活動を担う身として、本来当会が実践すべきことを、しかもご自宅の2階を解放されての開設する予定だと伺い、心より感謝するとともに大変感動した次第です。

令和6年4月から開始し、毎月定例日を定め、どなたでも気軽に集まり、とりわけ高齢者の方々が集まりやすくする事を目的とされているとのことです。

「本来の民生委員活動の精神に添い、日頃の悩みや楽しかったこと、昔の思い出話など様々なお話をお茶を飲みながら過ごす場としたい」と小幡さんはおっしゃっています。

開設の時点で参加希望者が17名おられ今日に至っているそうです。

今年度は小幡さんの2階が会場ですので、冬期間ケガがあった場合等を考慮し、損害保険料を町内会で助成しました。

引き続き私も下白石東町内会として、今後本活動が益々活況になることを祈念してささやかながら助成して行きたいと思っていますところであります。

(田森)



編集委員

板垣、福田、中島、田森〔まち協〕・長井〔体振〕・鈴木、阿部〔育成〕

お問い合わせ「白石東地区まちづくり協議会」

**スタッフ
募集中**

〒003-0026 札幌市白石区本通18丁目南2-6 白石東まちづくりセンター内
TEL: 011-862-0813 FAX: 011-862-8694 (休館: 土・日・祝日)